

## 【0歳からの指先発達】指育フェルトシリーズ チューリップ



(意匠登録済)

ご購入いただき本当にありがとうございます。

子どもが将来、自分の可能性を誰よりも信じ、欲しい未来を手に入れる力、諦めない力を身に付けることを目指してこの教材を考案しました。

### 夢を叶える器用なカラダと諦めない強いココロ

この両輪を兼ね備えていって欲しい

「やりたい」を叶える身体作り

「できた」の積み重ねは大きなやる気

幼少期からの家庭の自律から社会の自立へ！！

一つで何通りにでも展開できる。そして子どもたちに愛してもらえるものになってほしい。教材たちをどうぞ可愛がってあげてください。

教材について詳しく解説していきますので、ゆっくりしっかりご覧いただきご活用していただけたら嬉しいです。

ご不安なこと・ご不明なことなどはいつでもご連絡くださいね。 [info@angelicmile-baby.com](mailto:info@angelicmile-baby.com)

中島優子

= この教材から得られる結果 =

## オリジナルソングなし

### 1)長短が身に付きます

基礎概念のひとつ「長短」

生活の中でアナウンスすること、実際に実物を見せること。  
触ること。これが幼児期の教育で最も大切なこと。

分数を教える際に、ピザを実際に切る。

こういったことと同じです。難しいことを教えるときに、初めて実際にみせなきゃ…なんて行動を起こすのが普通です。

が…幼児期から実際に触る、経験することを大切にしてくださいれば、分数の時にわざわざなんてことは必要なくなってくるのです。

基礎概念は数字を教えるまえに話で伝えておくこと。

「色」「形」「大小」「中」「上下」「高低」「左右」「長短」「遠近」「内外」「多少」「半分」「比較(どちら、～より、)」「反対語」「順列(○番目)」

◎動物園に行く(見せることももちろん大事ですが、どんな言葉を意識して使うのか、そんなことも気に留めてお出かけになってくださいね。)

◎粘土遊びなどで、長短に触れる

①二つを比較することから始めてくださいね。

「どっちが長い？」なんてお話ししながら、差したり並べたりしてみてくださいね。



②慣れたら3つで比較する。

最終ゴールは5つの違いが分かる。3歳ごろが目安で十分ですから、慌てずじっくり取り組んでみてくださいね。



③うまく取り組みが進まない時は…

違いがあることを気づくように、階段状であることを見せていきます。





ただ楽しく…繰り返す。  
階段を上る。  
すると…次第に長さの違いを身に付けます。

### 言葉の獲得 魔法の3ステップ

①～③までの3ステップを0歳から丁寧にを行うことで2歳になった時の語彙力は劇的に増加傾向が見られます。

①「こっち 長い」「こっち 短い」(予告)

②比べなら「長いね～」「短いね～」(現在形)

③長いチューリップをしまおうね。(おしまいの合図)(過去形)

どんな時も①予告 ②現在形 ③過去形 としてことばを3ステップで伝えることで言語はグングン増えていきます。

発語は身体作りも大きく関係してきますので、気になる方はこちらを参考にしてください。

[0歳からのオンラインプログラム](#)

大切な我が子のココロを守り、思いやりを育てる「origami ココロワーク」を参考に！！

[「origami ココロワーク」のPDFはこちらから](#)

## 2)比較が自然に身に付きます

二つを比較することから始めてくださいね。

### ①見せる

「こっちが長い」「こっちは短い」

### ②質問

「長いのはどっちだ」

### ③答え

「正解——」

\*長いものを選ぶように、気づかれないように仕込み正解率を上げる。

できていると思わせること。ここが子どもの伸びるポイントです。



### 3) 器用な指先が手に入ります

チューリップを収納袋に入れること。

指先を使わないとしまふことができない。

人差し指と親指がしっかりと育っていないと不可能な作りになっています。

ドンドンチャレンジさせてあげてくださいね。

初めから順番や長さばかりにフォーカスしてしまうと子どもたちのやる気が落ちてしまうので

「しまふ」指先発達を意識するときは、長さは後回しにしておいてくださいね♪

欲張らない。欲張らない。

一つ一つ丁寧に…



## 指先発達の見分け方

- 始めは4指で物を掴みます
- 次第に4指と親指で掴みます
- 親指と中指などでシールを剥がし始めます。
- 1歳過ぎたら、人差し指と親指を使うことを意識してみてください。  
(意外と日常生活は人差し指は使わずに済んでしまうことばかりです。)
- 4指の中から、人差し指の独立を目指して2歳を迎えてくださいね。

## 4) 賢い脳を創るお片付けの習慣が手に入る

壁掛け式に



二つのものの比較は普段、良くすることがある。  
二つ以上のものとなると比較ができない子どもが多い。

そんな年少以降に学ぶ内容が片付けを通して、自然に身に付いていきます。  
序列、比較など自分でひとつひとつ比べることができる内容となっています。

また・・・1歳過ぎてから、指先を使う事を意識した簡単指育の基本！！

人差し指の発達が未発達の状態では、茎を収納することができない。

指先発達にひとつひとつ丁寧にアプローチができる一品！！

**いつまでも赤ちゃん扱いのままでは指先発達は期待できない！！**

与えられた環境の中で子どもたちは様々なチャレンジをします。

少し成長より先の環境が準備されているのか・・・

成長にあった最適な環境なのか・・・

あなたはどちらがいいと思いますか？

多くの方は成長に合っている方が子どもに負担なく過ごせるのではないかと。

もちろん、居心地はいいでしょう。

私たち大人もそうですよね。

今現状のままていることが、無理することもなく過ごしやすい。

今の環境よりも上を目指したり、今の能力よりも上を見てしまうと  
様々な努力をしなくてはいけなくなる。

もちろん大人はどちらも選べる。

どちらを選んでも自由！！

でも、この先私たち親と違った力を持っているとしたら

少し違った環境を用意することで、まだ見たことのない子どもの可能性が広がる。

今、私たちがいる現状に満足していても、子どもには子どもの世界がある。

だとしたら、ちょっと知らない環境を準備することが子どもの可能性を引き出すきっかけになる。

何歳になっても子どもは子どもなりの楽しみ方をする。

ちょっと違った・・・ちょっと知らない環境を準備してみませんか？

日々の小さな積み重ねが自分らしい生活を築いていく基盤になる

自発的な動き・主体的な動きができる子どもたちになる

やらされる勉強

教えられる勉強

受け身になりがちな学びの場

**自分で自分の人生をプロデュースしてほしい。**

**望む人生を自由に描いて欲しい**

こんな子どもたちはいずれ

人のお役に立てる存在

社会に貢献できる人になる

家庭での小さなきっかけで心豊かな社会の一員となる仲間を増やしていきたい

違いが生かされる優しい社会になってほしい

その小さなきっかけ作りをしていきたいと年月を重ね創り出された教材



指育フェルトチューリップセット(チューリップ 5 種・収納ケース)

解説 PDF

対象: 1歳～3歳ごろまで

これら…すべて基礎概念や受験にも役に立つ知識が遊んでいるだけで手に入ります。

子どもが無理なく、楽しみながら伸びることってできないんだろうか…

研究した結果、出来上がった教材たち。

今日から家族の一員にして向かい入れていただきありがとうございます。

未永く使っていただけると本当に嬉しいです。

もっと詳しく子どもを伸ばす活用法をお知りになりたい方はご連絡くださいね。

あなたとあなたのお子様が更に幸せな親子の時間を過ごすきっかけになりますように…

出逢っていただき本当にありがとうございます。

私はいつも気にかけています。

お困りごとがあるとき、嬉しいことがあるときなどまたご一報をいただければと思います。

中島優子